

クリーンな環境を残したい!



特定非営利活動法人 きょうとグリーンファンドの皆さん

自分の足元で出来ること

— 2000年のNPO発足から7年で11の保育園や幼稚園に太陽光発電所を設置されたのです。
 龍池 1997年12月に温暖化防止京都会議が開催された際、環境問題に携わっていた私たち市民団体は大変盛り上がりしましたが、終了後このままではもったいない、何か私たちに出来ることをしたいという気運が高まってきました。

— 地球の温暖化問題が最初のきっかけなのです。
 龍池 自身はチェルノブイリの原発事故の問題から、この活動をはじめたのですが、1999年、北海道のグリーンファンドさんが太陽光発電や風力発電など、自然エネルギーの普及をされていて、私たちもお話を聞き大変参考になりました。

— 環境学習は子どもの時から...
 設置以前から設置後まで基本的に環境学習がメインなので、環境学習は子どもの時から...
 龍池 そうですね。設置は業者の方の仕事ですから、私などは1年間のカリキュラムを作って、それに添って皆さんと一緒に学習を進めていきます。



— そこから「おひさま発電所」に発展していったのです。
 龍池 ええ、最初は家計の中で待機電力を節約して使わない時はコンセントを抜くなど、積み立てて募金にして、太陽光発電を考えたのですが、

— それではとても時間がかかりますね。
 龍池 それで、考え方を変え、太陽光発電に興味を持ってもらえる幼稚園や保育園の先生方、保護者、園児たちを対象にまず、環境に対する学習を始めました。

— なるほど。
 龍池 学習と平行して保護者の皆様、園の経営者の方のご協力、一般の方や企業の方にもご支援をいただきました。

— こんな早いスピードで設置できるのは、他にも何か？
 龍池 NEDO(独立行政法人新エネルギー産業技術総合開発機構)などの補助金を受けました。

みんなで環境学習



服話術

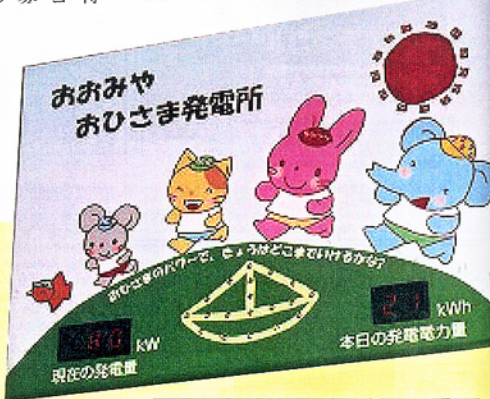


見学



— どうぞごをなさるのですか。
 龍池 スライドや腹話術の方に登場して頂き、温暖化や自然エネルギーのこと、省エネのこと、CO2のこと、おひさま発電所のことなどを分り

市民参加型 おひさま発電所ができました。



「おひさま、頑張れ！」園児たちの声援の中、その日の発電量が表示盤に表示されます。



お話し 特定非営利活動法人 きょうとグリーンファンド

副理事長 龍池妃都美さん

クリーンなエネルギーとしての可能性を調べて、太陽光発電についての情報を皆様にお伝えしたいと以前から思っていました。
 NPO法人・きょうとグリーンファンドの皆さんが、京都の保育園や幼稚園に「おひさま発電所」を設置されるとお聞きして、早速お訪ねしてみました。



環境学習は子どもの時から...
 設置以前から設置後まで基本的に環境学習がメインなので、環境学習は子どもの時から...
 龍池 そうですね。設置は業者の方の仕事ですから、私などは1年間のカリキュラムを作って、それに添って皆さんと一緒に学習を進めていきます。

すぐに始められるロハスな生活 ● テレビを見る時間を一日1時間減らすと、電気31.86kWhの省エネ(約700円)になります。